

特定非営利活動法人「らしサポート越後川口 平成28年度「川口きすな館」事業報告

目標計画を達成する為のポイント

- 1) ・コンパニオで継続性のあるイベントの推進
・地域内外を対象に交流の促進
- 2) ・地域資源の活用を推進
- 3) ・「5000人の絆」の収集スタイルを見直し継続可能な展開にする
・地域の語り部(依頼と情報の整理・登録)

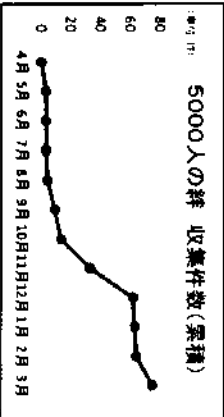
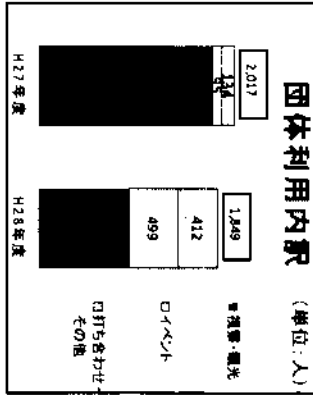
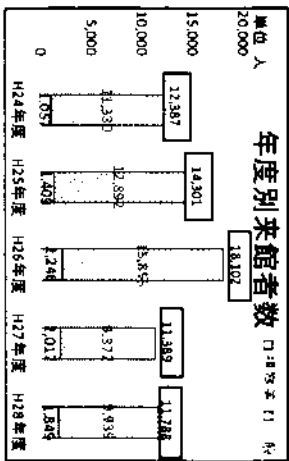
「1」目標達成のポイント

- 【目標】
- 1) 地域の団体や個人が何かをやりたいとなる環境づくり
スタッフはコンパニオとして活動を行える環境(いつも何かをやっているきすな館)
 - 2) 周辺地域・施設との連携。外からの人を引き込む施策
周辺の事業者との連携を強化する。
 - 3) 地域からの情報収集と発信の充実
地域からのイベント情報から5000人の絆を含めた活動の推進

「地域に根差した」活動。「地域と一体感を」持った活動を！
【人がいっぱい、笑顔がいっぱい】



年度	来館者数	前年増減率
H27	385	1,149
H28	715	1,884
前年増減率	186%	64%



「2」自己評価／課題分析

項目	目標	実績	コメント
①来館者	14,000人	11,788人	●目標・観光の団体やカリエ等の一般利用等の人数が減少 ●イベント参加者数やGW・1023期異動の増加により昨年と同等の 来館者数となっている ●例年通り、春期間の利用者数が著しく少ない ●一般の来館者に対して多岐に呼び込めるようなコンパニオが 必要(カフェ利用、つらぎ、ピラニツカ広場の活用等)
②イベント回数及びコーディネーター	6回	20回	●主催イベント5件 協賛イベント10件 後援のきすな館主催イベント4件 ●今年度4月から参事したKAWA ROCKによるライブイベントによる 集客が大きい ●14月、160人…初のきすな館集客 ●11月、157人…協賛イベントとして(ワラジ) ●近場の人を講師とした定期イベントの確立ができた。[きすな館で イベントをやりたい]という声があるようになってきて嬉しい風 の傾向にある
③交流の促進(夜のみきすな館)	6回	4回	●開催計画は少なかったが、1回高の参加者人数を大きく上げ、 地域内外の交流の場として確立を出来た。引き続き実施をしていく
④5000人の絆 エピソード	100件	74件	●11～12月にまとまった収集を行えたが、それ以外の月は疎薄を してしまい、集積の計画性に課題がある事が明確となった。 ●次年度は活用できる資料にまとめると共に、収集については1年間 の計画を明確にし、計画性を挙げて進めたい ●今年度は、テーマを属する事に集中し、この件数の内容の整理を 行う前の件数となっている。
⑤語り部 人の輩出			●5000人の絆を題材に、上半期に全く動き出せなかった ●下半期からも動き出すも、既に、この1つ機軸で、どのように 展開すればいいかわからず、足踏みしてしまっていた。 ●目的、趣意を再確認し、お茶会、宴会ついで、全員参加会など、 地域の人と直接話をする機会を活かし、身近なところから 積極的に依頼できる体制を整える。

特定非営利活動法人「くらしサポート越後川口」平成28年度「川口プラザ」事業報告

「地域に根差した」活動。「地域と一体感を」持った活動を！
 「人がいっぱい、笑顔がいっぱい」

【目標】
 1) 住民の集い・語り合い・仲間づくりの場の提供

【今年度目標】

目標計画を達成する為のポイント
 1) 来館者増へ向けた取り組み
 2) 集える環境づくり
 3) 新たな仲間が作れる場の提供

単位人
 5000
 4500
 4000
 3500
 3000
 2500
 2000
 1500
 1000

H26

H27

H28

月別利用実績数値

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H26								667	310	282	315	401	1,975
H27	490	296	396	356	252	366	361	296	296	324	279	418	4,137
H28	460	322	380	361	422	422	496	401	296	324	303	460	4,697

※平成28年11月1日開始

【平成28年度プラザde暮合っこ年間利用者数】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
—	—	—	—	—	—
10月	11月	12月	1月	2月	3月
16	7	15	10	6	13

【自己評価/課題分析】

- 1) 施設利用状況
 1-1 主だった利用団体、利用内容
 ●サークル活動 タンズ・楽器演奏・体操・ヨガなど
 ●地域活動 子供会・茶会・各種会議など
 1-2 課題
 ▲定期利用は全曜日が入っているが一般来館が少ない
 ◎29年度は広報強化及び近隣施設への連携を行い、利用者増を図る
- 2) 展示会利用
 2-1 展示会開催内容
 ・7月「小宮山文男写真展」主にプラザ林などの写真
 ・8月「辨石会展示会」川の石を書などともに展示
 ・11月「イラストレータ 369イラスト展」イラストレータ369さんの作品展
 ・2月「和南津すみれ会 書道展」和南津地区のすみれ会の書道の展示
- 3) 新たな取り組み
 3-1 新規事業
 ●プラザde暮合っこ
 川口プラザを会場に交流プログラムを交えながらお茶のみ会を実施
 一般来館者増のため、プラザ利用をより知ってもらおう
 くらしサポートの紹介のほか、活動への関わりや語り部素材となる話の聞き取り
 ◎28年度は継続的実施で本格的な活動は29年度より実施

特定非営利活動法人 くらしサポート社後川口 平成28年度「長岡市川口運動公園」事業報告

「地域に相違した」活動。「地域と一体感を」持った活動を！

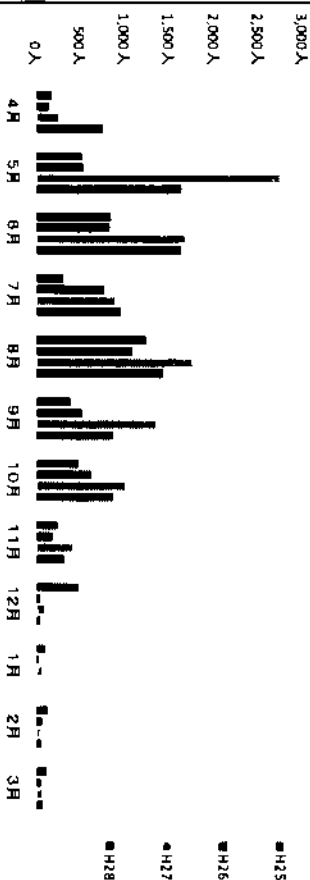
【人がいっぱい、笑顔がいっぱい】

- 【目標】
- 1) 利用者満足度の向上
 - 2) 川口きずな館を含めた相互の連携強化

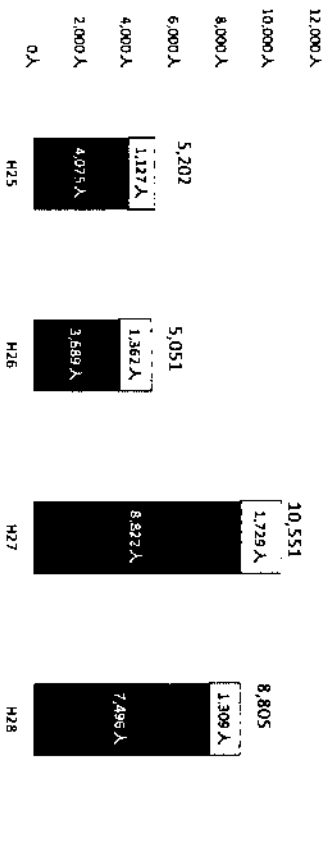
目標計画を達成する為のポイント

- 1) 予約管理の徹底と受付対応の向上
- 2) 近隣施設との連携

年度別月間利用者数



年度別利用内訳



※H27年度以降、減免利用者も含めたデータで集計

項目	H27年度	H28年度	増減比	コメント
1.オートキャンプ場利用人数	1,482	1,205	81%	新規利用予約と利用と予約を同等集約期は予約過多となり予約不可も数件ある
2.高原キャンプ場利用人数	244	104	43%	平成28年に「インターネット」で予約可能となり団体利用が主だったが個人利用が出来るようになった ▲大口団体利用が減少し利用人数が減少
3.運動公園利用人数	8,822	7,496	85%	野球場 減免利用が大半、休養館 各層毎の利用はあるがあまり活用されていない テニス 定期的な利用あり ▲各運動施設の利用が減少傾向にある ▲施設のおおきなどで予約利用が出来ずらしい
4.特選項目 多目的芝生広場 バーベキュー利用者数	468	741	158%	平成28年度より「減免認定」 一般利用(500円) 会員利用(200円) 料金は定額に引き上げ、利用促進 ▲利用者とばらばらだったが先り上げは減額 ◎「バーベキュー」減免入会者も増えており今年度は異なる利用増で売り上げも増加の予定

1) 予約管理状況

- 1-1 予約管理
- ▲予約時の詳細確認ミスでの不具合が2件発生

2) 近隣施設との連携

- 2-1 きずな館との連携
- ◎受付時などお待ちいただく際に館内案内を実施。結果「カフェ利用」へつながった
また、川口及び近隣市町村の情報拠点などにも活用いただく
- 2-2 農業振興公社との連携
- ◎キャンプ利用者には温泉(100円引き)での利用を承諾
結果、キャンプ利用者の温泉利用が促せる(ほぼ全員利用)
- ◎スポーツ合宿・企業研修誘致など行っていた

【自己評価/成果分析】

【現状分析】

特定非営利活動法人 くらしサポート穂後川口 平成28年度「コミュニティバス(費バス)」事業報告

「今年度目標」

「地域に根差した」活動。「地域と一体感を」持った活動を！
【人がいっぱい、笑顔がいっぱい】

今年度目標

【目標】

- 1) 定期券の導入
- 2) 年間利用目標 10,000人
- 3) 生活交通の要として

「自己評価/課題分析」

目標計画を達成する為のポイント

- 1) 利用者への利便性向上への取り組み
 - ・定期券の導入
- 2) 利用者が気持ちよく使ってもらおう取り組み
 - ・運転マナー、利用者への対応などの向上
- 3) 生活交通としての役割
 - ・安全運行の徹底、定時定路線の徹底など

「現状分析」

年度別利用者推移

単位人

目標10,000

28年度利用者実績月別

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
乗車回数	158	350	402	410	306	350	335	339	407	318	366	394
乗車人員	289	294	286	307	295	263	292	290	316	269	321	344
上川線	200	191	172	187	166	156	181	190	202	122	154	183
合計	845	835	864	904	847	769	778	828	919	714	891	921
												10115

「自己評価/課題分析」

- 1) 定期券販売と利用状況
 - 1-1 購入者数
 - ・定期購入者 3名 (年間利用回数: 887回 平均256回/人)
 - 1-2 利用者の声
 - ・ちよとした重い物や用事などに利用がしやすくなった
 - ・小銭などを用意する必要がないので楽になった
- 2) 利用者への対応
 - 2-1 利用者が気持ちよく利用してもらうため
 - ・乗降重時の声かけ(忘れ物、お礼など)
 - ・運転マナーの向上

※朝丸時に運行管理者より徹底を指導を行っている

- 3) 生活交通としての役割
 - 3-1 安全運行、定時定路線の順守
 - ・法令順守の徹底、安全運行の順守

・定時定路線運転を徹底し、生活交通の要としての役割を自覚する

特定非営利活動法人 くらサボート越後川口 平成28年度「くらサボ茶会」事業報告

目標計画を達成する為のポイント

- 1) 多世代の交流場所として活用
- 2) 地域の人たちの声を直接聞き取る
- 3) くらサボ活動の紹介、説明、聞き取りなど

「1」目標達成のポイント

1) 参加者の内訳

- 1-1 参加者の内訳
 ○80歳以上 98% その他世代 2%
 ▲60歳以上の参加がほとんどで多世代の交流につながっていない
 ◎29年度は参加者が「楽しい、また来たい」と思える企画内容を検討

2) 地域の声の聞き取り

- 2-1 茶会内での「お茶飲み話」の開催
 ○参加者から意見の聞き取りのため「お茶飲み話」を開催
 ・聞き取り内容は「5000人の絆ストーリー、地域の語り部」の素材となる内容
 「各地域の昔話(生活・食・遊びなど)」
 「震災直後の生活の様子(避難所での生活、食事や洗濯など生活に関することなど)」
 ・語り部の候補となりえる人材の発掘
 ▲28年度は聞き取りが不十分だったため、活用に至らず
 ◎29年度は具体的な聞き取りを実施。
- 2-2 茶会参加者からアンケートの実施
 ○開催内容充実のためのアンケートの実施
 ・多世代が楽しめる企画作り
 「かわぐち体操、手あそび、手芸など」
 参加者からの要望を基に参加しやすく楽しめる企画を立案
 ▲28年度はアンケート実施が不定期なため活用に至らず
 ◎29年度はアンケート内容を検討し、毎回実施
 集計データを活用できるようデータ分析を実施

「地域に根差した」活動。「地域と一体感を」持った活動を！
 【人がいっぱい、笑顔がいっぱい】

- 【目標】
 1) 世代を超えた住民の生活支援
 茶会を充実させ、皆さんの声を活動に反映する取り組みを実施

「2」今年度目標

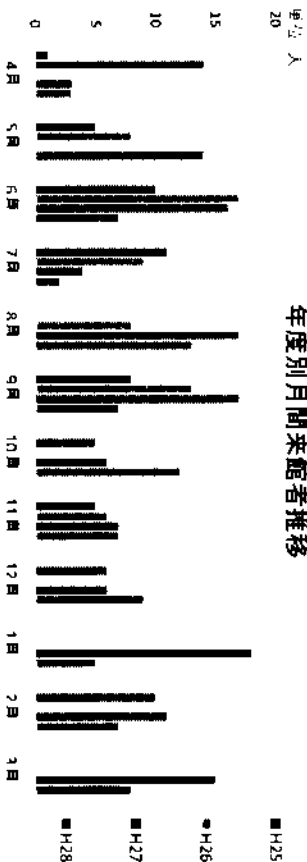
月別参加者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H25	14	5	10	11	無	9	5	5	6	無	10	無	74
H26	無	3	7	3	無	3	無	3	無	無	無	無	31
H27	3	無	13	4	7	7	5	7	5	4	11	15	122
H28	3	14	7	2	13	7	12	7	3	5	7	3	34
計年度比	25%	25%	44%	25%	25%	25%	4%	25%	25%	25%	24%	25%	75%

【くらサボ茶会開催場所】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H25	越後川口	黄谷	貝ノ沢	周津・相川	無	無	越後川口・中山	中・直新田	西倉	無	木沢	無
H26	無	田家山	相津	さすな嶺	無	無	中山	中・直新田	無	無	無	木沢
H27	黄谷	無	周津・相川	貝ノ沢	越後川口	越後川口	越後川口・中山	中・直新田	西倉	相津	田家山	無
H28	中山	周津・相川	牛ヶ島	貝ノ沢	黄谷	越後川口	田家山	越後川口	東川口	西倉	中・直新田	無

「3」現状分析



特定非営利活動法人 くらしサポート越後川口 平成28年度「くらしサポート自主事業」事業報告

目標達成のポイント

- 1) 川口中学校総合学習支援事業
- 2) 東日本大震災被災地等交流事業
- 3) 会員懇談会
- 4) レンタカー事業
- 5) NPO会員数

基本目標 互いに支え合い、誰もが安心して暮らせる、活気ある地域社会の実現

【今期目標】
1) 「地域に根差した」活動。「地域と一体感を」持った活動を！
【人がいっぱい、笑顔がいっぱい】

「今年度目標」

1) 川口中学校総合学習支援

・平成28年度 全10回の授業協力を実施
「今年テーマ」「川口の未来を考える「偉人ヒストリー」を作ろう！」
各分野で活躍される5人の偉人たちから話を聞き取り、そこから見える課題などを学ぶ

2) 東日本大震災被災地等交流事業

・岩手県陸前高田市第一中学校仮設自治会との交流事業
新潟よらず医療会チーム「ませう」と共同での支援活動

3) 会員懇談会

○くらしサポート会員の皆さんと直接関わりを持てる会として開催(会場:川口温泉)

日時	実施回数	内容	参加者
8月9日	第1回	会員について・くらしサポートへの意見	男性5名
11月22日	第2回	震災時の体験談・川口の昔話	女性6名
3月28日	第3回	川口での暮らし方・昔の暮らし	男女12名

4) レンタカー事業

27年度実績:43件	28年度実績:49件
27年度売上:975,952円	28年度売上:1,194,680円

5) NPO会員数

年度別会員数	24年度	25年度	28年度	27年度	28年度
川口地域	228	209	186	197	187
その他地域	13	10	25	13	15
一般会員	241	219	221	210	202
団体会員	1	1	2	3	6

「自己評価/課題分析」

1) 川口中学校総合学習支援

1-1 28年度活動
A班「農業 小林敬明さん」 B班「商業 山森瑞枝さん」 C班「子供 阿部さつきさん」
D班「自然 森山実さん」 E班「戦争 星野楓太郎さん」
○くらしサポートは地域の方々(偉人達)の紹介を行う
◎29年度は小学校との活動協力を行っていき

2) 東日本大震災被災地等交流事業

2-1 活動報告
○毎年、岩手県陸前高田市第一中学校仮設自治会と交流を行った
協働として「新潟よらず医療会チームませう」とともに活動ー「Yahoo! 基金」を活用

3) 会員懇談会

3-1 開催内容
○計3回実施 延べ23名の参加をいただいた
3-2 質問事項・意見など
「くらしサポートとは」 ◎活動に対する応援の人や費バス及びレンタカーの割引を目的に入会が増えた
「くらしサポートについて」 ◎会員の意見を反映できるようにしてほしい ◎これからも開催してほしい

4) レンタカー事業

◎レンタカー新料金表(平成28年11月より施行)

	旧利用料金	新利用料金
世帯(個人)会員	1日 8,000円	1日 8,000円
団体会員	1日 8,000円	1日 5,000円
一般	1日 10,000円	1日 10,000円

※利用者の利便性の向上・団体会員増への取り組み

「現状分析」

平成28年度 活動計算書
平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

特定非営利活動法人 くらしサポート越後川口

科 目	金 額(単位:円)		備 考
I 収入の部			
1. 会費収入		464,000	
正会員会費収入	404,000		@2,000円×202名
団体会員会費収入	60,000		@10,000円×6団体
2. 事業収入		37,022,281	
1) 事業収入			
自主事業	4,614,644		バス運賃収入 レンタカー収入 カフェ売上・イベント参加費等
請負事業	20,637,637		きずな館運営費 運動公園指定管理 3社 JR川口プラザ管理運営費
2) 助成金	11,770,000		長岡市助成金(黄バス運行費)
3. その他の収入		166,408	
雑入	166,299		黄バス広告宣伝収入等
受取利息 他	109		
当期収入合計(A)		37,652,689	
前期繰越収支差額		3,585,042	
収入合計(B)		41,237,731	
II 支出の部			
1. 事業費		33,899,325	
1) 人件費		19,269,358	
給料手当	17,130,794		
法定福利費	2,107,226		
福利厚生費	31,338		
その他	0		
2) その他経費		14,629,967	
施設管理費	4,050,578		
旅費交通費	62,444		
広告宣伝費	0		
通信運搬費	470,123		
印刷製本費	22,280		くらしサポ便り等
材料仕入費	748,831		
減価償却費	63,037		
消耗品費	392,875		
委託作業費	150,000		
贈謝金	0		
賃借料	2,776,464		黄バスリース料等
車両関連費	3,446,011		黄バス・レンタカー燃料代等
修繕費	0		
保険料	852,900		
租税公課	1,270,416		消費税・法人税等
その他	324,008		振込手数料等

科 目	金 額(単位:円)		備 考
2. 管理費		2,623,485	
1) 人件費		1,670,001	
給料手当	1,598,800		
法定福利費	0		
福利厚生費	71,201		
その他	0		
2) その他経費		953,484	
施設管理費	0		
旅費交通費	34,211		
広告宣伝費	0		
通信運搬費	20,775		
印刷製本費	41,524		
消耗品費	278,420		
租税公課	14,000		
その他	564,554		振込手数料・税理士費用等
当期支出合計(C)		36,522,810	
当期収支差額(B-C)		4,714,921	
次期繰越収支差額		4,714,921	

平成28年度 事業別計算書(補足資料)

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

特定非営利活動法人くらしサポート建設川口

単位:千円

区分	管理		事業項目			合計
	くらしサポート管理	(1)くらしサポート事業 レンタカー	(2)地域バス・川口プラザ	(3)きずな館・運動公園		
I 収入の部						
(1)会費収入	464	-	-	-	-	464
(2)事業収入	0	1,519	9,533	14,201	25,253	25,253
(3)助成金	0	0	12,000	0	0	12,000
(4)その他の収入	8	0	81	77	166	166
(5)バス事業返還金	-	-	△ 230	-	-	△ 230
当期収入合計	472	1,519	21,384	14,278	37,653	37,653
II 支出の部						
(1)人件費	1,670	1,813	10,887	6,570	20,940	20,940
(2)その他経費イベント経費	953	1,712	7,251	5,597	15,513	15,513
当期支出合計	2,623	3,525	18,138	12,167	36,453	36,453
当期収支差額	△ 2,151	△ 2,006	3,246	2,111	1,200	1,200

貸借対照表

特定非営利活動法人くらしサポート越後川口
全事業所

[税込] (単位:円)
平成29年 3月31日 現在

資産の部		負債・正味財産の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未払金	1,288,643
現金	115,054	預り金	198,918
普通預金	4,094,409		
定期預金	1,000,000	未払法人税等	70,000
現金・預金計	5,209,463	未払消費税等	75,600
(売上債権)		流動負債計	1,633,161
未収金	841,568	負債の部合計	1,633,161
売上債権計	841,568	正味財産の部	
(棚卸資産)		【正味財産】	
棚卸資産	187,242	正味財産	4,714,921
棚卸資産計	187,242	(うち当期正味財産増加額)	1,129,879
流動資産合計	6,238,273	正味財産計	4,714,921
【固定資産】		正味財産の部合計	4,714,921
(有形固定資産)			
車両運搬具	2		
什器備品	94,557		
有形固定資産計	94,559		
(投資その他の資産)			
長期前払費用	15,250		
投資その他の資産計	15,250		
固定資産合計	109,809		
資産の部合計	6,348,082	負債・正味財産の部合計	6,348,082

財産目録

特定非営利活動法人 ぐらしサポート越後川口

(単位:円)

平成29年3月31日現在

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金・預金			
現金手許有高きずな館	54,374		
バス	41,700		
プラザ	18,980		
普通預金			
大光銀行 越後川口支店	4,094,409		
定期預金			
大光銀行 越後川口支店	1,000,000		
未収金			
	162,337		
	649,620		
	29,611		
棚卸資産			
本、販売飲料他	187,242		
流動資産合計		6,238,273	
2. 固定資産			
車両運搬具			
黄バス(補助車両)ハイエース	1		
日産セリアン(さんだーばーど)	1		
什器備品			
川口プラザミニキッチン	94,557		
長期前払費用			
ハイエース リサイクル料	15,250		
固定資産合計		109,809	
資産合計			6,348,082
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
	155,125		
	566,756		
	3,906		
	77,760		
	169,298		
	469		
	3,888		
	9,047		
	524		
	2,080		
	1,440		
	68,350		
	230,000		
預り金			
従業員(社会保険料)	153,068		
従業員(源泉所得税)	45,850		
未払法人税等			
小千谷税務署(消費税)	75,600		
長岡地域振興局(法人県民税)	20,000		
長岡市役所(法人市民税)	50,000		
流動負債合計		1,633,161	
負債合計			1,633,161
正味財産合計			4,714,921